

第2期湖西市子ども・子育て支援事業計画(案)に係るパブリックコメントについて

1 パブリックコメントの実施状況

- (1) 意見の募集期間 令和元年11月25日(月)～令和元年12月24日(火)
(30日間)
- (2) 意見の応募者数 1人(男性 1人、女性 0人)
- (3) 意見の応募件数 4件
- (4) 提出方法の内訳

方法	郵送	F A X	電子メール	持参	電話	合計
人数	0	0	1	0	0	1

2 意見の処理状況

処理区分	処理状況	数
A	意見の趣旨等を反映し、計画に盛り込むもの	0
B	意見の趣旨等は、計画案に盛り込み済と考えるもの	2
C	計画の参考とするもの	0
D	計画に盛り込まないもの	1
E	その他、意見・要望等	2
合計		5

3 意見の概要と市の考え方

意見番号	意見の概要	意見に対する市の考え方	処理区分
1	<p>計画案30ページのアンケート調査報告書では、放課後児童クラブに今後希望することとして「利用できる学年を延長してほしい 27.3%」となっている。</p> <p>計画案51ページの表の、最近の全学年の供給量は100%となっているが、整合性はあるのか？</p>	<p>放課後児童クラブを6年生まで利用できるようになったのは、平成27年度からになります。5年前のアンケート調査では48.7%でしたので、利用年齢拡大について、ある程度の周知は進んでいると考えます。また、高学年になると、部活や習い事で出席する日数が減ったり、夏休み以降退所する児童が増えたりといった傾向があります。このような状況の中、利用希望が多いクラブでは、低学年の受入れを確保するため、送迎車両・送迎人員を確保した上で高学年には他のクラブを紹介している事例もあります。しかし、高学年が利用できないという状況はないものと考えており、現在のところ待機児童は発生しておらず、供給量は100%となっています。</p>	B

2	<p>計画案 48 ページのなぎさ保育園の廃園、内山保育園・新居保育園の統廃合は、②確保の内容に反映されているか？</p>	<p>なぎさ保育園は、令和 3 年 4 月からの新規受け入れを停止し、徐々に園児数が減っていくこととなりますが、廃園時期は決まっています。また、運営法人からは、現時点では定員をどのように減らしていくのか未定と伺っていますので、計画に反映させていません。第 2 期計画の中間見直しの際には反映させる見込みです。</p> <p>内山保育園・新居保育園は、令和 2 年 4 月からの新規受け入れを停止しています。また、令和 2 年度以降の在園児数は把握できていますので、計画に反映させています。</p>	D + B
3	<p>計画案 55 ページの病児保育事業について「今後も提供体制の確保が見込めないため、市内の実施は行いません」となっているが、是非、湖西病院での「病児病後児保育」を実現してほしい。</p>	<p>病児保育については、アンケート調査では「利用したいと思わない」及び「無回答」が、就学前児童では全体の 60.8%、小学生では全体の 87.2% を占めています。</p> <p>また、湖西病院を含めて、現時点では市内保育施設での提供体制の確保が見込めないことから「市内での実施は行いません」という表現としましたが、今後、病児保育の実施を検討している法人からの相談があった際には、補助等の内容を含めて事業実施に向けた対応をしていきますので、「計画の設定は行っておりません」という表現に変更します。</p>	E
4	<p>行動計画全般について、何を、いつまでに行うのか具体的な事業内容が記載されていない。事業の方向性は「継続」ばかり。第 1 期計画の総括や反省の記載もないので、何が第 2 期計画案に反映されたのか分からない。</p>	<p>計画において定める事業必須項目の内容については、計画案の第 4 章として 45 ページから 59 ページまでに記載しており、該当年度までに確保の内容に掲げる数値目標まで、事業を推進することを定めています。</p> <p>これに対し、ご意見にあります行動計画は、計画における事業任意項目になり、計画案の第 5 章として 63 ページから 87 ページまでに記載しており、今後 5 年間の事業の方向性を掲げ、事業を推進するよう定めています。</p> <p>一方で、事業によっては目標設定や評価の難しいものもありますので、例年、子ども・子育て会議において進捗状況のご確認やご意見をいただきながら、必要に応じ見直しを行い、事業を推進していきたいと考えています。</p>	E